

(別紙4(2))

事業所名 マルミ苑 グループホーム作成日: 平成 23 年 11 月 17 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者、家族、ホーム職員の信頼関係と、馴染みの関係を充実させていく	職員の異動を最小限に抑え、利用者と職員の馴染みの関係を強化し、信頼関係を深くして、家族が安心して見守ることが出来る環境の整備。	利用者一人ひとりに対する、介護サービスの均一化を図るために、職員の介護力を強化し、同じサービスを提供出来る体制を確立するための基盤整備を目指していく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と、質の確保	決められた職員の数で、利用者の安全面を配慮しながら介護するためには、職員の介護技術のレベルアップと意識改革が重要であるので、検討していく。	外部、内部の職員研修会派遣や、グループホーム他事業所との交流を、職員間で実施し、情報、技術、悩み、希望等、話し合い、意識の高揚を図り、介護サービスの質の向上に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。